



学校だより

横浜市立秋葉中学校

令和7年4月7日発行



電話 811-6773 FAX 813-9438

私の・みんなの Well-Beingを目指して

校長 柿崎 順子

令和7年度が始まります。今年度は、柏木副校長先生をはじめ 14 名の教職員の皆様が去られ、15名の教職員が着任しました。新たなメンバーを加え、これまでの秋葉中学校のよさを引き継ぎながら、さらなる発展を目指して、教育活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

少し前の話になりますが、3月の卒業式では、未来の世界を創っていく卒業生に、皆さんがこれから生きていく変化の激しい時代において、自分自身の Well-Being とともに、自分の身の回り的人、さらには社会の Well-Being の実現を目指してほしいという話をしました。

Well-being とは「心身が健康で、社会的にも満たされた状態」のことです。

そして、その実現のためのヒントとして、「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「ありのままに」の4つを紹介しました。

一つ目の「やってみよう」。夢や目標に向かって、「やってみよう」と主体的に努力を続けられる人は、なにも行動を起こさない人よりも幸せになるそうです。

そして、いろいろなことに「やってみよう」と挑戦していくには、「ポジティブに考える」ことが必要になります。三つ目の「なんとかなる」の考えができると、行動に踏み出しやすくなり、「やってみよう」につながります。

二つ目の「ありがとう」。多様なつながりや、他人のために貢献したい気持ちが強い人ほど幸せを味わえるそうです。そして、そんな他者とのつながりをつくるうえで欠かせないのが、「ありがとう」といえる感謝の心です。そして、そうした心をもつためには、他人と自分を比べないことが重要。四つ目の「ありのままに」。自分に集中し、「本当の自分らしさ」を探して、磨くことが感謝の心をもてることにつながります。

この「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「ありのままに」を意識し、自分や、自分に関わる人たち、そして、さらには社会全体の Well-Being の実現を目指していけるといいなあと思っています。そして、そのために必要な力として、学校教育目標である「自主」「共生」「創造」を育てていきたいと考えています。

保護者の皆様、お子様の健やかな成長のために、保護者の皆様と教職員が手を取り合い、協力し、同じ方向を向き、パートナーとなって教育活動を一緒に進めていけたらと思っております。何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域の皆様、いつも秋葉中学校を支えていただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

今年度も引き続き、ご支援、ご鞭撻よろしくお願いいたします。